

「行革かわら版」は、本市の行政改革に関する情報を、タイムリーに発信していきます。

## 事務事業総点検

平成25年度

### 点検・評価結果を踏まえた対応案を決定

市では、平成24・25年度の2か年にわたり、本市の全事務事業を一次から三次の各段階にわたって点検・評価する事務事業総点検に取り組んでいます。

平成25年度は、146の事務事業を対象に取り組みを進め、去る10月25日、11月1日に開催した事務事業総点検評価委員会で、所管部署を対象とした評価員による公開ヒアリングを行いました。

市では、この点検・評価結果を

踏まえた対応案を取りまとめました。146事業の今後の方向性ごとの事業数は、左表のとおりです。

今後は、市議会や市民の皆さんからのご意見を踏まえ、

例えば、



公開ヒアリングの様相。写真左から順に、三木評価員、正木評価員、和田評価員

## 平成25年度 点検・評価結果に係る対応案

146事業を対象に、一次から三次にわたる点検・評価を実施し、その結果を踏まえた市の対応案をとりまとめました。

146事業の今後の方向性（「現状のまま継続」「改善」「休・廃止」）の推移は、以下のとおりです。

### 《一次点検後》

今後の方向性	事業数
現状のまま継続	104事業
改善	26事業
休・廃止	16事業
合計	146事業



### 《市の対応案》

今後の方向性	事業数
現状のまま継続	78事業
改善	48事業
休・廃止	20事業
合計	146事業

さらに検証を加え、平成25年度点検・評価結果に係る最終的な市の対応方針を決定し、その内容を平成26年度当初予算等に反映していきます。

なお、各事務事業の対応案は、枚方市役所ホームページ（行政改革課のページ）に掲載しています。

### 新たな財源確保策を実施！



広告イメージ

市では、塵芥収集車（パッカー車）への車体広告掲載（減量総務課担当）など、広告収入の確保による歳入確保策に取り組んでいます。詳細は、枚方市ホームページをご覧ください。

### 評価員の所感（要約）

平成24・25年度の取り組みを終えて

取り組みを終えて

▼この間、「一般的に市民が納得できるものかどうか」、「行政として、どうしてもやらなければいけないものか」、「もっと費用を抑えられないか」、「抑えられないなら、もっと効果を上げる方法はないか」、「社会情勢の変化に対応して、今、手を入れておく必要がないか」といった観点で、ヒアリングや評価を行ってきた。

▼事業仕分けに取り違えられたなど、残念な部分もあったが、各担当課の努力により、多くの事業の今後の方向性が「改善」に進んだことは、この間の取り組みにおける成果であり、事務事業の必要性・効率性等の検証や、職員の意識改革の推進といった今回の実施目的に照らして、意義があったと考えている。

▼この間の取り組みが、今後の枚方市の行政に少しでも役立ち、また、市民サービスの向上や枚方らしさの創造につながるよう、願っている。

事務事業総点検の取り組みの詳細や、評価員会議の会議録を、行政改革課のホームページに掲載しています。ご参照ください。

<編集・発行>  
枚方市  
行政改革部  
行政改革課  
TEL 841-1221  
gyoza@city.hirakata.osaka.jp